

令和6年度 第2回教育研究審議会議事録（案）

日時 令和6年6月20日（木） 15:00～16:05
場所 本部棟2階 中会議室
出席者 沖議長、中村委員、五福委員、佐藤委員、伊東委員、近藤委員、尾崎委員、北山委員、末岡委員、高橋委員、松浦委員、村田委員（出席12名／13名）
（事務局）西山次長、奥井課長、名越課長、吉賀総括副参事、藤原主幹、岩佐主幹、鈴木主任

1 開 会

2 議事録の確認

令和6年度第1回教育研究審議会（令和6年5月16日）の議事録について承認された。

3 議 題

[1] 審議事項

(1) 第3期中期計画・令和5年度に係る業務の実績について

・事務局から別添資料1により説明があり、原案どおり承認された。

【質疑応答等】

（問）非常に良い実績と思われる。成果指標について、最終年度のみ、若しくは経年のどちらで評価をするのか。

（答）今回は令和5年度の実績を報告させていただいたが、来年度、最終年度の実績と、期間中の評価を学内で行うことになる。

（問）進学率について、目標に対して実績が大幅に上回っている学部もあるが、一方、当該研究科の定員充足率が低いがなぜか。

（答）他大学（院）に進学する学部生がいるためである。

(2) 保健福祉学部教員の選考について

・事務局から資料1及び別添資料2により説明があり、原案どおり承認された。

(3) 保健福祉学部教員の再任について

・事務局から資料2-1から2-2及び別添資料3により説明があり、原案どおり承認された。

(4) 情報工学部教員の再任について

・事務局から資料3及び別添資料4により説明があり、原案どおり承認された。

(5) デザイン学部教員の再任について

・事務局から資料4及び別添資料5により説明があり、原案どおり承認された。

(6) 非常勤特任講師（共通教育部）雇用期間の更新について

・事務局から資料5により説明があり、原案どおり承認された。

[2] 報告事項

(1) 第4期中期目標の検討状況について

・事務局から別添資料6により報告された。

【質疑応答等】

(問) 大学を取り巻く環境は厳しいが、その中で県立大学の役割について、どう認識しているのか。例えば、県内出身者を中心として、卒業後は県内企業に就職してもらうことを目標としているのか。

(答) 本学と設置団体の考えは、必ずしも全て一致するものではない。設置団体は、本学を卒業した学生が県内で就職すること目標としているが、本学としては、県内外から入学者を受け入れるとともに、県内出身者にも、卒業後、県外で様々な経験を積み岡山県に戻ってもらうことも、地域人材育成の一つだと考えている。

(問) 若い人にとって県外の魅力は大きい。県外を経験した後に本県に戻ってもらうためには、大学だけでなく地域全体が連携して地域の魅力の向上とそれを大学時代に実感してもらっておくことが必要不可欠だと思う。(意見)

○次回審議会は令和6年7月18日(木) 14:30から開催する予定。